

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	ケア計画の日常的な検証	高齢で、認知症であり、様々な疾患が日々の生活や言動に影響を及ぼしている実態を確り観察し、日常のケアを柔軟に実践する。	生活・身体状況の定期的なチェックと月間単位でのケア計画推進の把握、その内容についてのミーティングでの意見交換を通じて情報の共有に努める。	3ヶ月
2	35	防災意識の向上と計画作成	救急救命的な事態、自然災害の場合に備えた日常からの訓練と講習を定期的に行い、防災意識向上の研修を系統的に行う。	救急救命の定期的な講習会の開催、避難訓練と消火活動の訓練を年二回実施。同時に日常から近隣の協力体制の取り組みを進める。	12ヶ月
3	33	重度化や終末期に向けた方針	重度化や終末期についての認識を共有化するために研修を実施すると共に、家族への問題提起・意見交換の機会を持つ。同時に他施設への見学を実施する。	重度化や終末期についての内部研修を実施。家族会への問題提起と意見交換の促進。同時にホームとしてやるべきことのマニュアルを進めていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。